

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	最新の進捗状況等
星和上松台の大通りを都市計画道路工事の土砂運びのトラックが来年1月に始まる。住民との説明会を根気よくやってください。	桜台中学校近くの高齢者福祉施設から星和上松台に抜ける道路については、トラックの通行による地域への影響や安全確保に留意する。	通行の安全確保に努め、継続的に事業を推進します。
施設の移動は国から補助が出るのか？養鶏場は？	現在、国や府と協議をしている。相当な時間を要することが見込まれるが、今後も話し合いを続けていく。	国や府、および地権者等の関係機関とは、引き続き協議を進めています。
真谷川（福田蜻蛉池テニスコートの裏側の川）を市で管理して欲しい。ここ数年清掃してくれていないので、木が生えてゴミが溜まってきた。以前町内で清掃していたが、怪我人が出たため市が清掃することになった。	今後も問い合わせいただければ、下水道河川整備課にて対応する。	令和7年7月11日に、樹木の伐採作業を完了しております。
中央線の歩道が草だらけ。すいどう道ローソンより山側歩道、速度表示がない、防犯灯がない。尾生町通学路の歩道白線が消えている。危険箇所は、点滅サインなど設置して欲しい。	岸和田中央線は大阪府の道路であるため、7月11日(金)に岸和田土木事務所へ連絡済。速度表示に関しては、警察の所管であるため、7月11日(金)に岸和田警察署へ連絡済。	防犯灯につきましては、府や市による直接的な設置は困難ですが、関係地域との協議・調整を行い、設置可能な手法について継続的に検討を進めています。
尾生町通学路の歩道白線が消えている。危険箇所は、点滅サインなど設置して欲しい。	通学路の歩道白線については、岸和田警察署へ連絡済。 危険箇所については、現地を調査したうえで危険と判断できれば、＋字マークの強調等で対応の可能性がある。	横断歩道につきましては、既に岸和田警察署へ情報提供を行いました。また、危険箇所につきましては、要望段階で具体的な場所や内容の特定が困難であったため、今後詳細な情報を共有いただければ、調査のうえ対策の可否を判断いたします。
田治米畑町線の今後の工事計画を尾生町にも説明して欲しい。どう計画していくのか不安。	田治米畑町線については、令和２年度に事業認可を取得し、現在事業中。都市計画道路事業であり、まずは道路用地の確保に向けての作業が中心で、令和７年度からは星和上松台側の地蔵講池の埋立工事に着手していくが、今後の用地確保の進捗状況に応じた工事計画をし、工事着手前には地元関係町会への説明を行っていく。	令和8年1月30日に事業認可を延伸し、事業完了年度を令和15年度まで延長いたしました。令和7年度からは地蔵講池の埋立工事に着手しており、今後も用地確保の進捗状況に応じた工事計画を進めるとともに、着手前には地元関係町会への説明を行ってまいります。
春木川沿いの遊歩道と旧26号線の交わるところに歩道または地下通路を。	春木川右岸の春木若松緑地から、そのまま府道堺阪南線を渡り、右岸沿い春木耕地整理東西７号線へ下りたい利用者の要望かと思う。120m北側に信号交差点があることや利用規模を考えると、地下通路は現実的ではないと考える。横断歩道は警察の管轄（伝達予定）。	ご要望の箇所は、春木若松緑地から府道堺阪南線を横断し、対岸の春木耕地整理東西7号線への動線を想定されているものと存じます。しかしながら、120メートル北側に信号交差点が位置していることや利用規模を勘案すると、地下通路の設置は困難な状況です。なお、横断歩道の設置につきましては警察の管轄となります。
紀州街道通学路の改善。磯上2丁目3-22周辺。	R6.10月に当該地付近住民より安全対策に対する要望あり。大道町会長と現地立会を行った後、岸和田警察と市での現場立会を実施。その結果、R6.11月に安全対策として車道に外側線、車道と歩道の境界にナイトリバーと段差部にオレンジ色の着色するといった作業を行った。	その後、地元幼稚園等との再協議および調整を行い、令和8年3月に歩道の段差緩和を目的とした歩道改修工事を実施・完了いたしました。
磯上町だんじり小屋前溝柵　磯上6丁目7。	R7.4に町会長と話し合いを行い、今年度中に何が出来るかを調査・検討し、R8～9年度で予算要求を行い現場対応予定。	調査・検討の結果、転落防止柵（高さ1.1メートル、延長約80メートル）を設置することとなりました。なお、整備時期につきましては、町会長との協議に基づき、令和8年度および令和9年度の2カ年での実施を予定しています。
春木川の遊歩道（桜台のダイヤモンドゴルフの裏手）。一部の区間が工事されず止まっている。府だと思うが市でもフォローして欲しい。	額原町の春木川右岸の約370m区間において遊歩道がない状況。管理する府岸和田土木事務所においては、約40mの区間において用地買収ができなかったことから、護岸を暫定整備。その後、用地協力は得られている。令和６年11月府議会本会議において、春木川沿いの遊歩道について前田府議が一般質問を行い、担当部長が「暫定整備した護岸の一部に劣化が確認されたことから、今後、護岸の検討と併せて、遊歩道の整備についても、管理者である岸和田市と協議を進めていく予定」と回答。本年７月に府岸和田土木事務所から護岸の設計についてコンサル会社へ発注済。	令和7年度に河川護岸および管理用通路等の設計が完了し、令和8年度より工事に着手する予定である旨、大阪府岸和田土木事務所より報告を受けています。本事業は大阪府が主体となるため、今後も引き続き事業進捗の情報提供を受けてまいります。
農家が高齢化で農地を手放し宅地になる。道が拡張されて自転車や車が通る。カーブミラーを付けるよう依頼したが返事なし。十九の里児童遊園の前のＬ字。	R7.6.11町会長よりカーブミラーの設置要望あり。現場調査を実施し、ミラーのシミュレーションの結果、設置可能となった。当該道路は個人地・私道ではあるが、通り抜けが可能なため設置個所としては隣接する公園内が望ましいと判断。R7.7.14町会長へカーブミラーの設置可の連絡、要望書（ひな形）を手渡し済。設置工事は、R7.10頃を予定。	予定どおり、令和7年10月にカーブミラーの設置を完了しております。
久米田池の周りの桜が台風で倒れた後、寂しくなっている。以前のような姿になって欲しい。桜があるのも良し悪し。	久米田池周辺の桜は、堤部分（道路整備課）、公園（公園緑地課）、外周オアシス部分（農林水産課）に渡っているが、堤部分と公園部分についてはほとんどが老木であり、度重なる台風により枝折れ・倒木の恐れがあり撤去を進めている。堤体の植栽は堤体を傷める原因となるので、今後、補植することは考えていない。	
春木川（轟川）の木が多い。台風などの時不安。府に言って欲しい。	他の地域でも同様の意見がある。担当課から府に伝える。	令和7年7月末に大阪府へ要望を伝達し、同年11月初旬に現地にて樹木の伐採完了を確認しました。
修斉小学校の前の横断歩道の線が消えかかっている。危険予防のため府に要求して欲しい。山手側から小学校前はスピードを出して通る車が多いので、小学校があることを知らせる看板などを設置して欲しい。	9/1合同現地点検を実施（メンバー：地元、学校、警察、大阪府、岸和田市） 小学校前道路＝府道岸和田港塔原線 ・①横断歩道の塗替え（警察で対応・検討）、②-1速度取締の実施の検討（警察で対応・検討）、②-2小学校があることのお知らせ（施設所管課で実施）	該当箇所は府道であるため大阪府へ看板設置等の措置を申し入れたほか、岸和田警察署による安全巡回パトロールが実施されています。なお、横断歩道の塗り替え作業につきましては既に完了しています。

旧170号線の内畑車庫から内畑信号間、内畑交差点からJAの10m区間に歩道がなく通学路が危険。早急に安全対策を。	府道（旧）国道170号線であり、管理は府岸和田土木事務所であるため、7月29日連絡済み。	現在、大阪府岸和田土木事務所において道路内の安全対策が検討されており、本市としても引き続き必要な情報提供等の連携を図ってまいります。
下出橋が建設してから50年以上経つが改修されていない。	平成27年度に橋梁法定点検を実施し、健全度Ⅲ（要補修）となったため、平成29年度に大規模回収を実施しており、令和２年度の２巡目の法定点検時には、健全度Ⅰ（健全）となっており、健全性が保たれている状態である。	
小学校通学路に雑草が生い茂っている。	至急対応する（対応済み）。	
（旧）国道170号線の道路幅狭い。また、福田白原線の草刈り、伐採作業をして欲しい。	（旧）国道170号線の管理は大阪府岸和田土木事務所である（7/29連絡済）。市道福田白原線については、毎年計画的に草刈り、伐採作業を行っており、今後も継続的に行う。	現在、大阪府岸和田土木事務所において既存の道路敷地内における安全対策が検討されています。
田治米畑町線の早期開通を。	令和3年3月の事業認可取得から事業を進めており、令和6年度末現在、用地買収の進捗率は46％である。引き続き用地買収を行い、今年度からは地蔵講池の埋立工事を実施していく。一日でも早く供用開始が出来るように取り組んでいる。	令和3年3月の事業認可取得に伴い事業を開始し、令和7年度に変更事業認可を取得いたしました。令和7年度末現在の用地買収進捗率は55％となっており、引き続き用地取得を進めるとともに、令和7年度に着工した地蔵講池の埋立工事を推進しています。また、令和8年1月30日付での事業認可期間の延伸を受け、今後も一日も早い供用開始に向けて、継続して事業の推進に取り組んでまいります。
正美彫刻店（今木町389-5）歩道が完全に消えている。八木こども園の通学路。	現場で白線が消えているのを確認したので、現在、発注済の工事にて変更追加対応する。施工は10月頃を予定。	令和7年10月に歩道帯となる外側線の復旧を完了しています。なお、横断歩道の復旧につきましては、既に岸和田警察署へ情報提供を実施済みです。
カーブミラーや道路標識など整備点検して欲しい。	具体的に問題のある場所を教えてください。カーブミラーや道路標識類については、定期的に点検を行いながら、点検結果に伴い必要に応じて修繕を進めているす。今後も引き続き適正な維持管理に努めていく。	
紅葉ヶ丘から八木小のスクール時間規制道路を土日は開放して欲しい。	時間帯通行規制がなされている通行区間の「土日を除く」等の規制緩和要望のことかと思うが、周辺への影響が大きく、警察や町会、周辺住民の方、小学校、市役所（教育委員会・道路管理者）等との協議調整が必要となってくるかと思う。本件については、警察所管なので、岸和田警察へ情報提供する。	地元同意が得られた段階で要望書が提出されれば検討を開始する体制を整えています。なお、現時点で岸和田警察署への要望書は提出されていません。
岸和田グランドホール、ラーメン横綱、(株)たけでんの交差点は事故が多発し交通量が多い。以前から水路に蓋をして欲しいと要望しているが何年も改善されていない。小松里町2508付近。	岸和田警察署の情報によれば、直近5年間で5件の交通事故（負傷）があったと聞いている。危険な交差点であるとの認識の中、岸和田警察署と協議調整を行い、令和6年度に交差点内にカラー交差点マークと車両誘導線の施工を行い、以降、事故件数の把握はないとのことなので、一定の効果があったと考えている。なお、水路の蓋掛けの要望となっているが、通学路指定路線やバリアフリー路線でなく、交差点事故との直接的な因果関係はないものと考えており、蓋掛け設置は不可と考えている。	
下池田たこ一隣の水路も同様。簡易的な鉄板を設置している状況。	令和7年5月1日に下池田町前会長より要望依頼があった個所と同箇所であり、個人で設置の鉄板との判断で対応不可と回答しているところである。ただし、今回夜間が暗いとの情報提供もあり、縁石鋸（4～6個程度）の設置を予定している。	令和7年度中に、道路鋸（約6個）の設置を完了しています。
水利組合との交渉は大変だと思うが、水路の土地そのものは市有地であるので、ケースバイケースで暗渠にすとか、少しずつ話し合いを重ねれば歩み寄って解決できるのでは。	ご意見として承る。	
岸城中～南海岸和田駅高架の府道の早期整備を。	電柱を地中化する「無電柱化」もあり、何年先に整備完了となるのかは不明。府道岸和田港塔原線は府道であるため、大阪府から次のように聞いている→「府道岸和田港塔原線の「上町工区」に該当。現在、電線共同溝の整備に係る民地への引込管の設置とともに、電線管理者等との協議が整った箇所から、電線類を管路へ入れる入線作業が進められている。今後、入線作業が完了し電柱が撤去され次第、速やかに道路拡幅工事に着手する予定。引き続き、電線管理者等との協議を進め、本工区の早期完成に向けて、着実に取り組んでいく。	
岸和田駅東側、夜9時半ごろ路上駐車が増え、緊急車両が通行できない。市から学習塾や駐車車両が利用している企業へ呼びかけて欲しい。警察との連携も強化して欲しい。	11/18に岸和田警察へ相談し、交通指導、取り締まりを依頼した。そして同日、沿道の学習塾、銀行へ対面による周知、啓発活動を行った。お迎えの保護者、お客様への指導、啓発をお願いした。また、11/20に岸和田駅東地区景観まちづくり協議会の会議に参加し、取り組みの周知活動を行った。	道路上の駐車対策につきましては、令和7年11月20日に地元まちづくり協議会へ出席し、関係する学習塾への啓発チラシ配布による注意喚起及び岸和田警察署による巡回パトロールを実施し、一定の効果をえています。令和8年4月に再
栄川が増水しあふれそうになる機会が増えた。用水路からの流れ込みが急増。	栄川の用水路の雑草対応の要望書を受理した。今後適切に対応していく。	毎年、出水期前（5月初旬）には雑草及び土砂の撤去を実施しています。
今木町交差点ファミリーマートから和歌山方面道路延伸計画はどうなっているか。住民説明がないので不安。	都市計画道路「大阪岸和田南海線」の延伸計画については、現在、事業化の用途は立っていない。一方、当該計画路線のうち、現今木町10号線（約130m）においては、大阪府が先行買収した用地を有効活用し、部分的な道路拡幅（約60m）を実施することで、地域の交通安全性を高める計画を進めてきた。令和7年度には地元説明会を重ねてきたが、最終的な合意形成に至ることが困難となり、令和7年12月に拡幅改良工事の中止が決定した。今後は、地元要望や社会情勢等を勘案しながら、必要に応じて再検討する。	

府道岸和田港塔原線の開通完成の進捗状況は。	府道岸和田港塔原線は府道であるため、大阪府から次のように聞いている→「府道岸和田港塔原線の「上町工区」に該当。現在、電線共同溝の整備に係る民地への引込管の設置とともに、電線管理者等との協議が整った箇所から、電線類を管路へ入れる入線作業が進められている。今後、入線作業が完了し電柱が撤去され次第、速やかに道路拡幅工事に着手する予定。引き続き、電線管理者等との協議を進め、本工区の早期完成に向けて、着実に取り組んでいく。	当該路線は府道であることから、今後も引き続き大阪府に対して進捗状況の確認を行ってまいります。
子供の通学路ですが、蛸地藏駅が非常に危ないと思う。	グリーンベルトを設置しているが、道路そのものの拡幅は難しい。岸和田市通学路交通安全プログラムに基づき、警察及び道路管理者と情報を共有している。グリーンベルトや白線の表示が判別しづらい箇所があることを確認している。	踏切付近の停止線について、判別しにくいとの点検結果を受けて関係機関と協議する予定です。
交通安全のための道路（色・ペンキ）整備。（特に子どもたちの通学路）。一本通行や道路が碁盤の目のように整備されてるところも多く、毎年何件か交通事故が起きている。路側帯が切れているところもある。	担当部署は道路整備課。具体的な場所をお知らせいただきたい。	具体的な場所や内容をお示しいただければ、現地を調査の上、対応の可否を判断いたします。
春ヶ丘団地（府営春木住宅）の住宅の中の水路の掃除の件。水利組合に言うことかもしれないが、水草が生えて水があふれるときがある。	担当課にて町会長から直接話を伺った。水路自体は本市下水道河川整備課が管理しており、清掃等適切に対応するが、周辺の雑草が水路清掃の阻害要因となっている状況である。周辺の雑草等は府営住宅敷地からのもので、市からも府営住宅に水路管理上も支障があるので伐採等申し入れを行うことで了承を得た。	12月中旬に大阪府営住宅への申し入れ及び水路内の清掃を実施いたしました。
通学路で水道工事をしており、低学年が危ない場面あり（春ヶ丘と旭町の間）。	大阪広域水道事業団岸和田水道センターによる工事と確認している。岸和田水道センターが対応する。	